



エコマラソン2012長野

実施状況報告書



1. 本事業の趣旨

燃費の極限を追求するエコカー。長野市内および県内には、中学校から社会人までの幅広い年齢層のいくつもの団体が全国大会に出場しています。なかでも、中学生が材料調達からエンジン組み立て、車体の溶接、大会出場までを自分たちの技術を向上させながら取り組む姿は、新聞・テレビなどでも大きく取り上げられてきました。

この大会の趣旨は、エコカーの活動をきっかけに、「環境」と「技術」の両分野に係わる技術者の育成を、地域が支えながら実践していこうというものです。また、多くの人に見学していただき、エコカーの活動を知っていただくことも目的となっています。

今回で第6回目となるエコマラソンは、エムウェーブ会場とアクアパル千曲会場の2会場で行いました。これまでと同様に、全国大会の燃費競技に準拠した燃費計測会を行うとともに、見学者も参加できるコーナーとして、自作エコカーの世界を体験する「2人乗りエコカー体験」、「ソーラーカート体験」、「電気自動車アイミーブ、PHVの試乗体験」を開催しました。また、多くの市民にリサイクルや省エネルギー、自然エネルギー利用を普及する目的から、『家族で楽しむエコフェスタ!』を同時開催し、「ダンボールの世界コーナー」、「省エネコーナー」、「自然エネルギー体験コーナー」など、楽しく参加できるコーナーを設け、2会場で延べ1,460人の参加がありました。

参加人数（エコマラソン+エコフェスタ）

第1部（エムウェーブ会場）：940人

第2部（アクアパル千曲会場）：520人

2. 本事業の構成団体

本事業では、中学校や高校、高専、大学などの教職員有志で『エコマラソン長野実行委員会』を組織し、事務局などの運営支援としてNPOなどが加わって主催団体を構成しています。また、行政機関、各種団体をはじめ多くの後援、協力をい

ただき、本事業を実施することができました。

3. 開催日時

大会は、第1部（エムウェーブ会場）を平成24年7月8日（日曜日）、第2部（アクアパル千曲会場）を同年7月29日（日曜日）に開催しました。この時期は、栃木県のツインリンク茂木で10月に行われる全国大会に向けた予行演習としても適した時期です。

■主催

エコマラソン長野実行委員会
長野市自然エネルギー普及協議会
NPO法人CO2バンク推進機構

■実行委員会

- ・実行委員長 箕田大輔
(信州大学教育学部附属長野中学校 技術・家庭科主任)
- ・競技委員長 岡田 学
(国立長野工業高等専門学校 機械工学科 准教授)
- ・実行委員
鈴木英介(飯田工業高等学校)、山口秀樹・倉田英明(東京都市大学塩尻高等学校)、川井裕(長野市立篠ノ井西中学校)、野沢重徳(信州大学附属松本中学校)、松岡保正(国立長野工業高等専門学校 環境都市工学科教授)
- ・事務局 宮入賢一郎(NPO法人CO2バンク推進機構理事長、国立長野高専・長野県林業大学校講師)

■後援

国土交通省関東地方整備局長野国道事務所／長野県／長野県教育委員会／長野市／長野市教育委員会／国立長野高専／NHK長野放送局／SBC信越放送／NBC長野放送／TBS長野信州／abn長野朝日放送／INC長野ケーブルテレビ／信濃毎日新聞社／朝日新聞長野総局／読売新聞長野支局／中日新聞社／毎日新聞長野支局／産経新聞長野支局／日本経済新聞社長野支局／長野市民新聞社／新建新聞社／週刊長野新聞社／市民タイムス

■協力

長野県千曲川流域下水道建設事務所／財団法人長野県下水道公社／長野市リフレッシュプラザ／一般社団法人日本自動車連盟長野支部／(株)ドリームモータースクール／(財)ながの観光コンベンションビューロー／長野三菱自動車販売(株)／長野トヨペット(株)／ふきっ子のお八起／長野養護学校／リサイクルショップ「チャリネット」／長野技能五輪・アビリンピック2012推進協議会事務局／ダンボールタウン制作委員会／廃材アート実行委員会／NPO法人プロ家庭教師のネットワークアイウィル ほか

■運営協力者・スタッフ

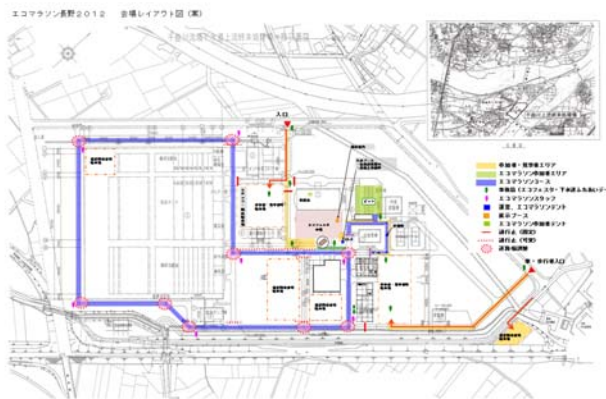
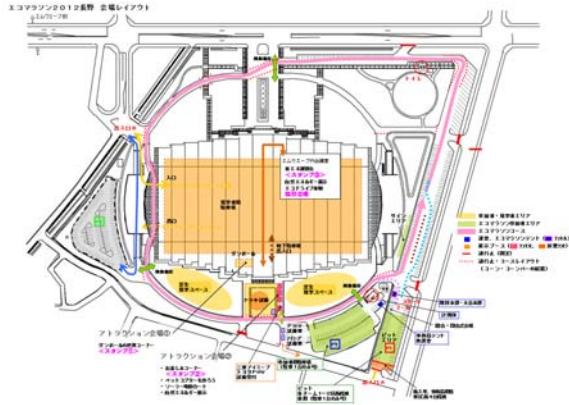
望月るみ子, 寺澤順子, 廣田のり子, 西澤育代(保健師), 藤田芳信, 原田幸長, 丸山工子, 北澤節子, 中村由美子, 滝澤敦子, 水上則夫, 柿崎久, 宮野秀夫, 遠峰徹, 沼田清, 亀山寛

4. 開催場所・コース

開催場所は、エムウェーブ（長野市オリンピック記念アリーナ）とアクアパル千曲の敷地内を周回するコースです。

第1部（エムウェーブ会場）：1周 1046.5m

第2部（アクアパル千曲会場）：1周 1110.0m



5.1 タイムスケジュール

①第1部（エムウェーブ会場）

エムウェーブ会場では、前日の7月7日（土）は午後5時からテント設営、コース作りなどの準備を開始しました。また参加可能な出場者は、コース確認や予備車検、試験走行を行いました。

■平成24年7月7日（土）

15:00～ 設営関係者集合

17:00～ 設営開始、希望チーム（コース確認等）

大会当日8日は晴天となり、計測会には絶好のコンディション。早朝6時から準備、8時に開会式を開催し、その直後のドライバーズミーティングとともに参加者全員が安全に大会を運営することを申し合わせました。

②第2部（アクアパル千曲会場）

アクアパル千曲会場では、前日の7月28日（土）に午後1時からテント設営、コース作りなどの準備を開始しました。また、エムウェーブ会場と同様に、参加可能な出場者は、コース確認や予備車検、試験走行を行いました。

■平成24年7月28日（土）

15:00～ 設営関係者集合

17:00～ 設営開始、希望チーム（コース確認等）

③当日スケジュール

第1部 エムウェーブ会場 7月8日（日）

第2部 アクアパル千曲会場 7月29日（日）

●エコマラソン長野【2会場共通プログラム】

6:00 関係者集合

7:00 スタッフミーティング

7:15 受付開始

7:20～8:20 車検&コースウォーク

8:00 開会式

8:20 ドライバーズミーティング

8:30～11:00 第1回燃費計測会

11:10 記念写真撮影、交流会

12:00～13:00 市販車クラス大会

12:45～13:15 二人乗りエコカー体験

13:30～16:00 第2回燃費計測会

16:45 閉会式・表彰式

●家族で楽しむエコフェスタ

10:00～15:00

ダンボールの世界コーナー（さかな釣り大会、リサイクル絵合わせパズルで遊ぼう）、省エネコーナー（省エネ講習会、エコドライブ体験教室）、自然エネルギーの体験コーナー、未来型・電気自動車体験（ソーラーカー体験、電気自動車アイミーブ、PHV乗車体験）、お楽しみコーナー（ヨーヨーつり、輪投げ、リサイクル子供服のチャリティ販売「チャリネット」、中古参考書販売、おやき・ポップコーン・野菜・かき氷などの販売）

イベントスケジュール		
コース・メイン会場	時間	アトラクション会場
●開会式	8:00	
●第1回燃費計測会	8:30	
↓		
●終了	10:00	アトラクション会場
●記念写真・交流会	11:00	10:00～15:00
	11:30	★おたのしみコーナー ★チャリティバザー・フリーマーケット ★ダンボールの世界コーナー ★未来型・電気自動車を体験しよう ★自然エネルギーの体験・展示コーナー
●市販車クラス	12:15	
●二人乗りエコカー乗車体験	12:45	
●第2回燃費計測会	13:30	
↓		
●終了	15:00	省エネ講習会
	16:00	1回目 10:30～ 2回目 11:30～ 3回目 13:00～ 4回目 14:00～
●閉会式・表彰式	16:45	

5.2 エコマラソン（自作エコカー部門）

自作エコカー部門はコースを10周走り、その時に消費した燃料（ハイオクガソリン）から燃費を算出する方式で燃費を競いました。10周の制限時間を30分以内とし、平均約20km/h以上のペースで走行する規定を設けています。午前・午後合わせて2回の計測時間内に3回の出走を行うことができ、各チームが調整を繰り返しながら参加しました。

5.3 エコマラソン（市販車部門）

市販車（市販2輪車）によるエコドライブ燃費競技も行いました。

5.4 閉会式・表彰式

閉会式・表彰式では計測会の結果を報告し、燃費最優秀賞、優秀賞、努力賞の3賞と、技能賞（わざまる賞）を表彰しました。全ての賞に長野市長からの表彰状、長野技能五輪・アビリンピック2012推進協議会事務局から副賞として「わざまる」（長野技能五輪・アビリンピック2012マスコット）キャラクターを贈呈しました。また、全参加者に参加賞として「わざまる」のクリアホルダーを贈呈しました（※参加賞・マスコット贈呈はアクアパル千曲会場のみ）。

6. 参加状況

今回は2大会合わせて21チーム（10団体）のエントリーがありました。市内のみならず県内の学校、卒業生・社会人参加などの幅広い参加があり、大会を通じての交流が生まれました。また、新たな参加者も見られ、大会が広がってきました。大会前に見学者向けのチラシを作成し、長野市教育委員会などのご協力により市内小学校・中学生の全児童・生徒に開催案内を配布しました。また環境イベント“エコフェスタ”を同時開催したり、事前の広告掲載により、広く市民へとイベント告知しました。こうした広報活動が効果的でした。

これまでの参加状況

- 第1回（2007）参加者数：350人【363.47km/l】
参加チーム：12チーム
 - 第2回（2008）参加者数：464人【515.11km/l】
参加チーム：22チーム
 - 第3回（2009）参加者数：480人【1029.86km/l】
参加チーム：30チーム
 - 第4回（2010）参加者数：3,000人【778.17km/l】
参加チーム：30チーム
 - 第5回（2011）参加者数：1,750人【662.72km/l】
参加チーム：24チーム
 - 第6回（2012）参加者数：1,460人【284.30km/l】
参加チーム：21チーム
- 第1部：940人 参加チーム14チーム
第2部：520人 参加チーム7チーム

大勢の皆様に参加していただき、また運営をサポートしていただきましたことに感謝します。

